

令和3年4月

滋賀県堅田看護専門学校
令和2年度学校評価報告書

滋賀県堅田看護専門学校の学校関係者評価委員会規定に基づき、令和2年度の学校評価を実施したので、報告します。

1. 自己評価の実施

期間	令和3年1月18日（月）から1月26日（火）		
職員数	16名	回収15名	（回収率93.75%）
学生数	141名	回収92名	（回収率65.24%）

2. 学校関係者評価委員会の実施

日時 令和3年3月16日（火） 16:00～17:00

場所 滋賀県堅田看護専門学校 講堂

評価委員

○学校運営、学生の育成に関わりがある者（運営委員会構成員）

森田 豊 氏 公益社団法人滋賀県私立病院協会 副会長
医療法人マキノ病院 理事長・院長

橋本 勲 氏 公益社団法人滋賀県私立病院協会 事務長部会長
山田整形外科病院 事務長

○実践的かつ専門的な職業教育に関する理解及び識見を有する者（実習施設関係者）

吉岡 千晴 氏 高島市民病院 看護部長

西村 宏美 氏 琵琶湖大橋病院 看護部長

○卒業生代表（同窓会役員）

比嘉 絵里香氏 滋賀県堅田看護専門学校同窓会会長（欠席）
医療法人幸生会 琵琶湖中央病院 看護師長

○教育に関する理解及び識見を有する者（外部講師）

鈴木 竜雄 氏 滋賀県堅田看護専門学校非常勤講師

立命館大学・大阪経済大学はじめ多数の教育機関の講師

飯田 香織 氏 滋賀県堅田看護専門学校非常勤講師

滋賀県教育委員会 スクールカウンセラー

3. 本学の教育理念・教育目的

1) 教育理念

看護は、生命の尊重と人間愛を基盤に成立するものである。そして看護の目的は、健康・不健康を問わず、人間個々がよりよい健康生活を送れるように援助することである。その看護活動は人間関係を基盤にし、あらゆる健康の段階にある対象の問題解決を図ることにある。そのための基礎的

知識・技術・態度を習得し、生涯学習の可能な看護の実践者を育成することが本校の教育理念である。

従って、基本方針は、青年期にある看護学生がその成長発達過程を達成できるよう、教育的に関わることである。そうして深く人間性に根ざした看護観を持ち、主体的かつ自主的に努力と課題達成にむけて生きていけるよう、その関係性を重視した教育実践を行う。

2) 教育目的

人間尊重の精神を教育理念の基調とし、学校教育法及び保健師助産師看護師法に基づき、看護師として必要な知識及び技術を教授し、広く社会に貢献できる有能な人材を育成する。

3) 教育目標

- (1) 人間を尊重し、感性豊かな人間性を養う。
- (2) 看護の対象である人間を理解するために科学的根拠に基づいた看護が実践できる基礎的能力を身につけることができる。
- (3) 保健医療福祉チームの一員として看護の役割を認識し看護を実践することができ、調整者としてチームの連携を考えることができる。
- (4) 専門職業人としての自覚をもち、主体的に学習に取り組み、自己啓発に努め看護を探究する態度を身につけることができる。

4. 令和2年度 事業計画に定めた重点的に取り組むとした事業計画の概要

- 1) 地域医療に貢献できる学生の確保
- 2) 看護師国家試験合格率の向上をはかる
- 3) 教育内容・教育方法の充実をはかる
- 4) 円滑な学校運営に努める

5. 全体評価

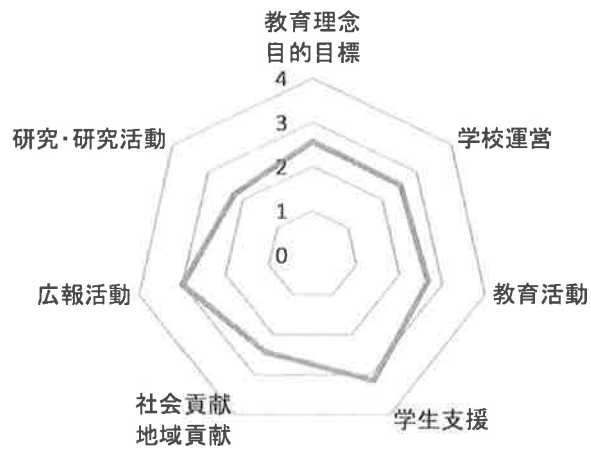
評価項目別では、職員評価の高評価は、「学生支援」「広報活動」であり、低評価は、「研究・研究活動」である。「研究・研究活動」が低評価の理由は、臨地での実習指導に多くの指導が必要な学生が多く時間を要すること。また、臨地実習施設が県内に散在し、移動に時間を要することから、学内での教育活動や授業準備等の時間が制約されている状況が考えられる。

一方、学生評価の高評価は、「教育活動」「教育環境」「国家試験対策」であり、低評価は、「社会貢献」である。「社会貢献」が低評価の理由は、コロナ禍にあって、従来のボランティア活動が激減したためであると考えられる。

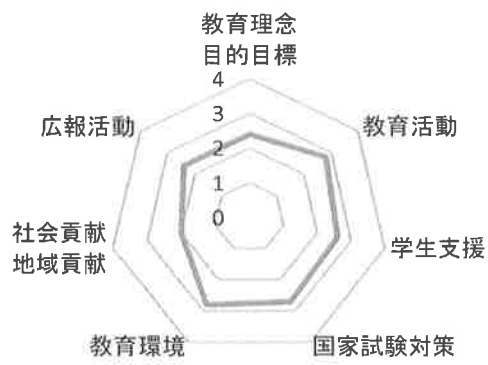
学内委員より、最近の学生の傾向として、「考えることが苦手ですぐに正解を求める」傾向がある。例えば、看護場面においては、状況により正解が複数あることを根気強く伝えていく必要性について意見が出された。学外の委員からは、他校においても増加している。先生方には、授業や臨地実習の場において、正解のない中から答えを自ら探すことが大切であることを繰り返し、指導していただきたい旨の意見が聞かれた。

今年度は、コロナ禍にあり、今までにない制限がある学校生活であった。来年度は、今年度の課題が少しでも改善できるよう職員一同取り組んでいきたい。

学校評価／職員



学校評価／学生



令和3年度 学校評価 集計結果 職員

領域	評価項目 (教育活動10~21は教員のみ回答)	平均 (各4点満点)
教育理念・目的・目標	1 教育理念・目的・目標は熟知している	2.6
	2 教育理念・目的目標は職員に周知されている	
学校運営	3 職場は職務を円滑に遂行できるよう整備されている	2.5
	4 組織体系において意志決定が明確になっている	
	5 職員の意志や意見は組織における意志決定に反映されている	
	6 定められた諸規則が遵守され、運用されている	
	7 学則等諸規定の整備、見直しは適正になされている	
	8 学校の財政基盤を確保するための考え方と対策は明確にされている	
	9 組織における意志決定は職員に周知されている	
教育活動	10 講義概要(シラバス)を教員は熟知している	2.7
	11 成績評価の客観性、公平は確保されている	
	12 成績不良者への対応は組織的になされている	
	13 授業について学生の評価を把握し、授業に反映している	
	14 教育について組織的に評価し、課題に取り組んでいる	
	15 3年間を通して国家試験対策を立て合格に向けて取り組んでいる	
	16 教員が授業の準備をする時間がとれる体制を整えている	
	17 効果的な教育指導を行うために、教員間の協力体制が明確になっている	
	18 各実習についてわかりやすく説明している	
	19 実習指導は、指導者との役割を分担し協力をして指導している	
	20 ソーシャルメディアについての適正な教育に取り組んでいる	
21 個人情報の取り扱いについてわかりやすく説明している		
学生支援	22 奨学金制度について周知し、手続きについて支援している	3.2
	23 看護師資格未習得の卒業生へ資格習得に対して支援している	
	24 防災のための取り組みが行われていることを知っている	
	25 学生の悩み、相談には適切に応じている	
社会貢献・地域貢献	26 地域・社会に貢献する活動をしている	2.4
	27 学生のボランティア活動を奨励、支援している	
広報活動	28 学生募集の情報は共有できている	3.0
	29 学生募集に関する方法活動が計画的にされている	
	30 ホームページは適宜更新され、必要な情報が掲載されている	
研究・研究活動	31 教育方法の工夫等資質向上のための取り組みがされている	2.2
	32 研究会に参加する等の研究活動が保証されている	

令和3年度 学校評価 集計結果 全学年

領域	評価項目 (1年生は臨地実習経験がないため教育活動9～11は無回答)	平均 (各4点満点)		
教育理念・目的・目標	1 教育理念・目標を知っている。	2.4		
	2 教育理念・目標は分かりやすい。			
教育活動	3 講義概要(シラバス)の内容はわかりやすい。	2.8		
	4 講義概要(シラバス)は学習を進めるにあたって役立っている。			
	5 授業内容(講義・演習)はわかりやすい。			
	6 授業評価について自分の感想や意見を述べる機会がある。			
	7 各実習において実習の進め方等の説明が行われている。			
	8 実習要項の説明はわかりやすい。			
	9 臨地実習は授業で学んだ内容(知識・技術・態度)を実践できる機会となっている。			
	10 実習中困った時に教員と指導者から助言や指導を受けられる。			
	11 実習の指導内容はわかりやすい。			
	12 ソーシャルメディアの教育に取り組んでいることを知っている。			
	13 個人情報の取り扱いに注意が払われていることを知っている。			
	学生支援		14 進路・就職に関して提供される情報は参考になる。	2.6
			15 奨学生制度について提供されている情報は参考になる。	
16 心理療法士の相談窓口「ひだまり」を知っている。				
17 学生生活について相談したいときに対応してもらえる。				
18 悩み・相談があるときタイムリーに対応してもらえる。				
19 体調管理について取り組んでいることを知っている。				
20 防犯対策に取り組んでいることを知っている。				
21 防災のための取り組みが行われていることを知っている。				
22 学校は学生生活がリラックスできるように整備されている。				
国家試験対策	23 3年間を通して国家試験対策が立てられていることを知っている。	2.7		
	24 国家試験や国家試験対策について相談しやすい。			
教育環境	25 教室は整備され利用しやすい。	2.8		
	26 実習室は整備され利用しやすい。			
	27 図書室は整備され利用しやすい。			
社会貢献・地域貢献	28 ボランティア活動が紹介されていることを知っている。	2.0		
広報活動	29 本校のホームページはわかりやすい。	2.4		
	30 本校の訪問活動(高校訪問など)を知っている。			